



本阿弥光悦・伝俵屋宗達「色紙帖」より(五島美術館蔵)

欠けた月 ～ クラリネット、三味線、チェロのための ～

平井京子作曲 (2013)

日本人はその時々々の欠けた月をいろいろな名称を付けて、時に自身の心を映しだす美を感じつつ楽しめます。「欠けた月」は、アンバランスな、東西の息吹が交わせるような変則的な編成のトリオです。3つの楽器の音が幻想的な輝きとして醸し出せることが出来たら、作曲者として無上の喜びです。2013年作曲初演。世界的現代曲演奏グループ フィンランドのアバンティ芸術監督である Cl.カリ・クリーック、Vc.ミッコ・イヴァルスと、三味線本條秀慈郎による。今年1月にCl.笹岡航太、三味線本條秀慈郎、Vc.佐藤翔で再演。(平井京子)